

第 1 部

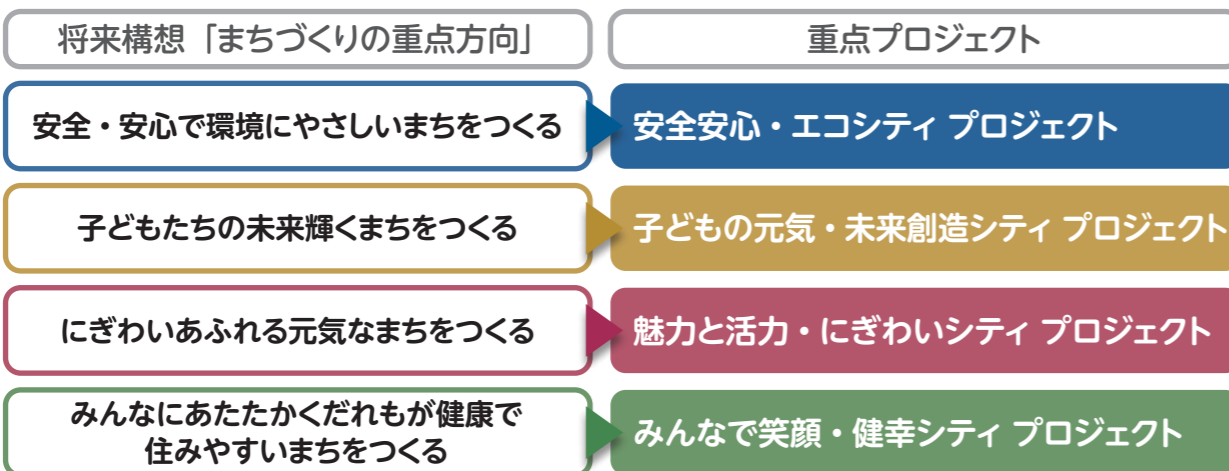
重点プロジェクト

重点プロジェクト

「選ばれるまちづくり」を進めるため、将来構想に示す「まちづくりの重点方向」に沿い、基本計画において、特に重点的に推進する取組を、4つの「重点プロジェクト」として示します。

また、いずれの分野の取組にあっても、根底に位置付けて重視すべき、まちづくりに当たっての基本的な概念を3つの「基調コンセプト」として示します。

4つの重点プロジェクト



3つの基調コンセプト

SDGs × まちづくり

持続可能な開発のための17の国際目標「SDGs」は、政府や自治体、企業、住民など幅広いステークホルダーの参画のもと推進していくものです。市は取組を行う主体であるとともに、市民に取組を促すという点からも重要な役割を担っていることから、市のまちづくりについては、SDGsの理念を踏まえて進めます。

市民参画・協働 × まちづくり

蕨市がこれまで培ってきた大きな強みである市民参画・協働のまちづくりを引き続き重視し、市民みんなでまちづくりに取り組みます。また、その前提として、市政や市の取組の情報を必要とする人に必要なときにこれまで以上に共有できるよう積極的な情報発信に努めます。

DX × まちづくり

社会全体のDX（デジタル・トランスフォーメーション）*の推進に向け、国が示す「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」を実現するため、市はデジタル技術を活用し、住民の利便性の向上や業務効率化などに努めます。

重点プロジェクト 1

安全安心・エコシティ プロジェクト

- 1-1 自助・共助・公助の取組による防災都市づくりの加速化
- 1-2 犯罪や交通事故のない安全・安心なまちづくり
- 1-3 環境にやさしい、循環型で持続可能なまちづくり

自助・共助・公助*の取組で災害に強いまちづくりを進めるとともに、犯罪や交通事故など、日常生活を脅かす脅威から市民を守る、安全・安心なまちをつくっていきます。
あわせて、省エネルギーの促進や再生可能エネルギー*の普及の取組を推進し、環境にやさしい、循環型で持続可能なまちをつくっていきます。

プロジェクト指標	現状値	目標値
自主防災組織による防災訓練の実施率	48.1%（過去5年平均）	100%
市内の防犯カメラ設置台数（公設・商店街・家庭等）	233台	400台
地球温暖化対策設備等設置費補助金の補助件数（累計）	614件	1,000件

現状値＝特記のないものは令和4年度実績または令和4年度末実績 目標値＝令和10年度目標または令和10年度末目標

- SDGs** 安全で強靱（レジリエント）なまち、犯罪のないまち、気候変動に対応し、自然の豊かさを守りエネルギーをクリーンに使うまちをつくります。【GOAL 3、7、9、11、12、13、14、15、16など】
- 市民参画・協働** 災害・犯罪・事故・感染症などについて市から市民への適切な情報提供を図り、地域や関係団体等と連携しながら、市民一人ひとりとともに安全・安心なまち、環境にやさしいまちをつくります。
- DX** デジタル技術の活用によって、市民への情報提供・共有手段の充実を図るとともに、災害対策や環境配慮の取組を進めます。



重点プロジェクト
2

子どもの元気・未来創造シティ プロジェクト

- 2-1 切れ目のない支援による、子どもを産み育てやすいまちづくり
- 2-2 子どもたちが健やかに学び育つ教育環境づくり
- 2-3 子どもたちが安全で安心して暮らせる環境づくり

妊娠期からの切れ目のない子ども・子育て支援に取り組むとともに、子どもたちが、健やかに学び育つための教育環境と安全で安心して暮らせる環境を整えることにより、だれもが安心して子どもを産み育てられるまち、子どもたちの未来が輝くまちをつくっていきます。

プロジェクト指標	現状値	目標値
子育てしやすいと思う市民の割合【市民意識調査】	78.4% (過去5年平均)	80%
埼玉県学習状況調査において各教科内容別結果(正答率)が県平均を上回った項目の割合(小・中学校)	89.7% (過去5年平均)	100%
小・中学校トイレの洋式化率	54.9%	100%

現状値=特記のないものは令和4年度実績または令和4年度末実績 目標値=令和10年度目標または令和10年度末目標

- SDGs** 妊産婦や子どもの健康を確保し、子どもたちに質の高い教育を提供するまち、子どもに対する虐待や暴力の心配のないまちをつくりまします。【GOAL 3、4、16など】
- 市民参画・協働** 支援を必要とする人に必要な情報を届け、また地域全体で子育てを応援することにより、子育ての孤立を防ぐとともに、地域と学校の連携により子どもを見守り、育てるまちをつくりまします。
- DX** デジタル技術の活用によって、子育て世帯への効果的な情報提供・共有手段の充実を図るとともに、教育の場でのICT*の活用を進めます。



子どもたちの未来輝くまちづくり

- **子どもを産み育てやすいまち**
 - ・切れ目のない包括的な相談事業の実施
 - ・保育環境の充実
 - ・子育て世代への経済的支援の充実
 - ・子育て情報の発信 など
- **蔵らしい教育活動の展開**
 - ・地域に根ざした教育の展開
 - ・外国語教育の充実
 - ・ICT教育の充実
 - ・教育センター機能の充実 など
- **安全・安心な環境や居場所づくり**
 - ・児童虐待の防止
 - ・困難な状況にある子や家庭への支援
 - ・子どもの居場所づくりの推進
 - ・青少年の活動機会の充実 など



重点プロジェクト
3

魅力と活力・にぎわいシティ プロジェクト

- 3-1 多彩な地域資源のまちづくりへの活用
- 3-2 市の魅力を発信するシティプロモーションの推進
- 3-3 まちの活性化と、魅力ある都市基盤整備の推進

市の誇る多彩な地域資源をまちづくりに積極的に活用しながら、市の魅力を発信するシティプロモーション*の取組や、中心市街地の活性化と都市基盤整備により、市民の市への愛着を深めるとともに、市外からの人を呼び込むことで、にぎわいあふれる元気なまちをつくっていきます。

プロジェクト指標	現状値	目標値
サブリース等による空き店舗解消件数(サブリース事業により出店または空き店舗有効活用事業補助金を活用して出店した件数・期間中累計)	—	15件
魅力ある店舗づくり支援事業補助金の活用件数(累計)	—	80件
市公式SNSの登録者数	5,587人(令和5年10月時点)	7,000人

現状値=特記のないものは令和4年度実績または令和4年度末実績 目標値=令和10年度目標または令和10年度末目標

- SDGs** 地域の経済成長と産業化を促進するとともに、持続可能な都市整備を進めます。【GOAL 8、9、11など】
- 市民参画・協働** 事業者や関係団体と連携することで、更なる地域資源の活用とPRを進めるとともに、市民一人ひとりが市の魅力を発信し内外へ発信できるまちをつくりまします。
- DX** デジタル技術の活用によって、市の魅力を内外に積極的に発信するとともに、DX*に対応できるような産業の支援等に取り組まします。

市街地の活性化・魅力ある都市基盤整備

都市機能の核
にぎわいの軸

にぎわいをもたらす新たな集客拠点である蔵駅西口地区の再開発の推進

多彩な地域資源をまちづくりに活用

写真は第3期蔵ブランド認定品

中山道地区における、にぎわいを創出する新たな交流拠点の整備

写真は第3期蔵ブランド認定品

重点プロジェクト
4

みんなで笑顔・健幸シティ プロジェクト

4-1 だれもが自分らしくいきいきと暮らし、活躍できる環境づくり

4-2 健康で幸せなまち「スマートウェルネスシティ」の実現

4-3 市立病院の建替え・充実と、包括的な保健医療体制の整備

だれもが、自分らしくいきいきと住み慣れた地域で暮らし続けられるまちづくりを進めるとともに、健康で幸せに暮らせるまち「スマートウェルネスシティ」の実現を目指します。あわせて、市立病院の建替え・充実や、包括的な保健医療等の体制整備などに取り組み、みんなにたたかくだれもが健康で住みやすいまちをつくっていきます。

プロジェクト指標	現状値	目標値
介護予防事業参加者数	10,694人(過去5年平均)	20,000人
健康長寿蕨市モデル事業(コバトンALKOOマイレージ)参加者数	—	2,000人
市立病院病床利用率	59.0%	73%

現状値=特記のないものは令和4年度実績または令和4年度末実績 目標値=令和10年度目標または令和10年度末目標

SDGs

あらゆる年齢のすべての市民の健康的な生活を確保し、福祉を推進するまちをつくります。
【GOAL 3など】

市民参画・協働

年齢や性別、障害の有無、国籍等にかかわらず、お互いを尊重し助け合うことで、だれもが地域でその人らしくいきいきと暮らせるまちをつくります。

DX

デジタル技術の活用によって、支援を必要とする人のニーズにあった情報提供を図るとともに、スマートウェルネスシティの実現に向けた取組の充実を目指します。



実現のための4つの要素

1. 公共交通インフラの整備(緑道、歩道、自転車道等)
2. 健康医療データ分析、総合的エビデンスに基づく客観評価
3. 健康増進インセンティブによる住民の行動変容促進(ポピュレーションアプローチ)
4. ソーシャルキャピタルの醸成(社会的つながり)

市の特長を生かした新たな視点

1. **歩きやすいまちづくり**
・都市基盤整備に合わせた道路の拡幅や広場、歩道の整備、更なる「ぶらっとわらび」の充実 など
2. **歩きたくなるまちづくり**
・市民や団体、事業者との協働による出かけたくなるまちの魅力づくり
・健康長寿蕨市モデル事業の更なる推進 など

スマートウェルネスシティの実現へ